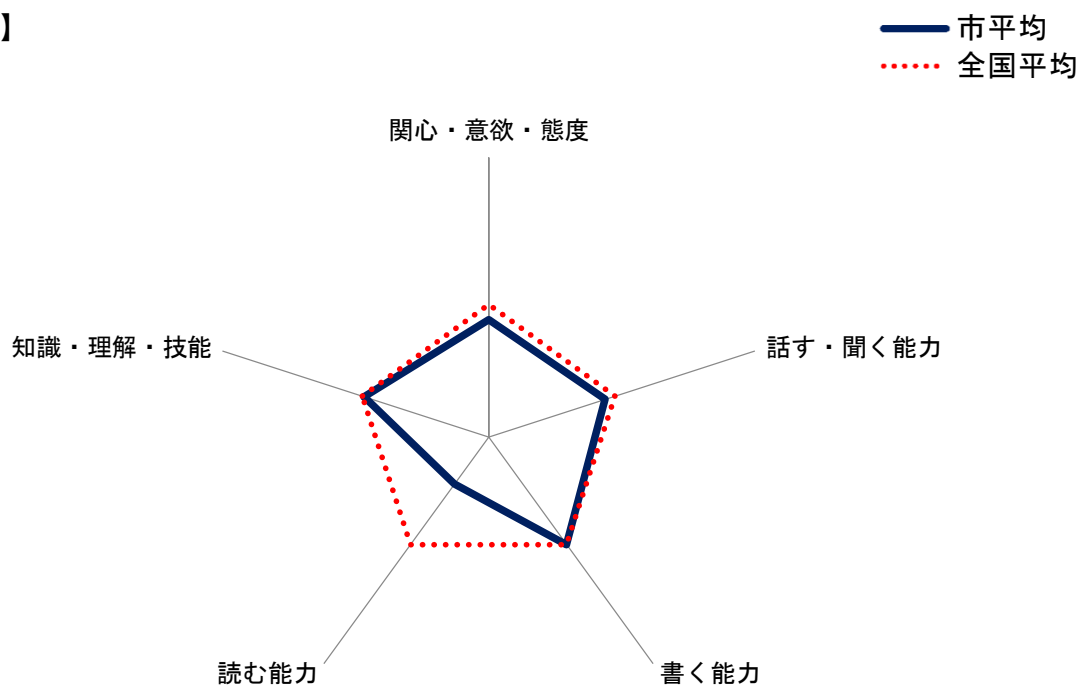
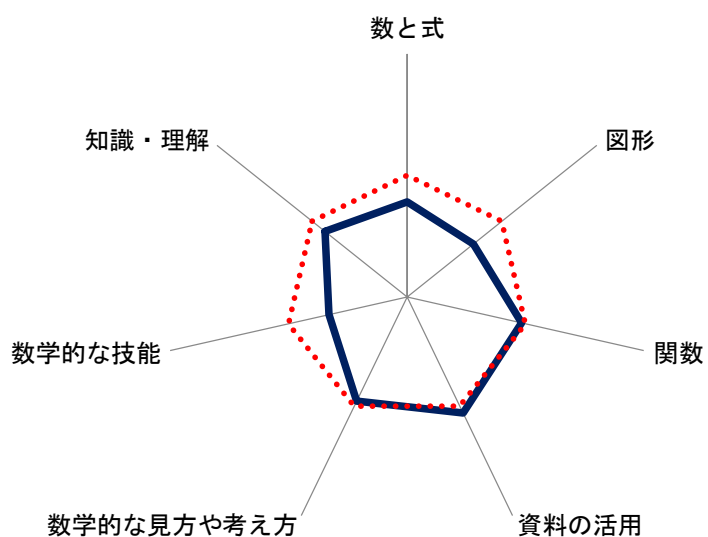


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

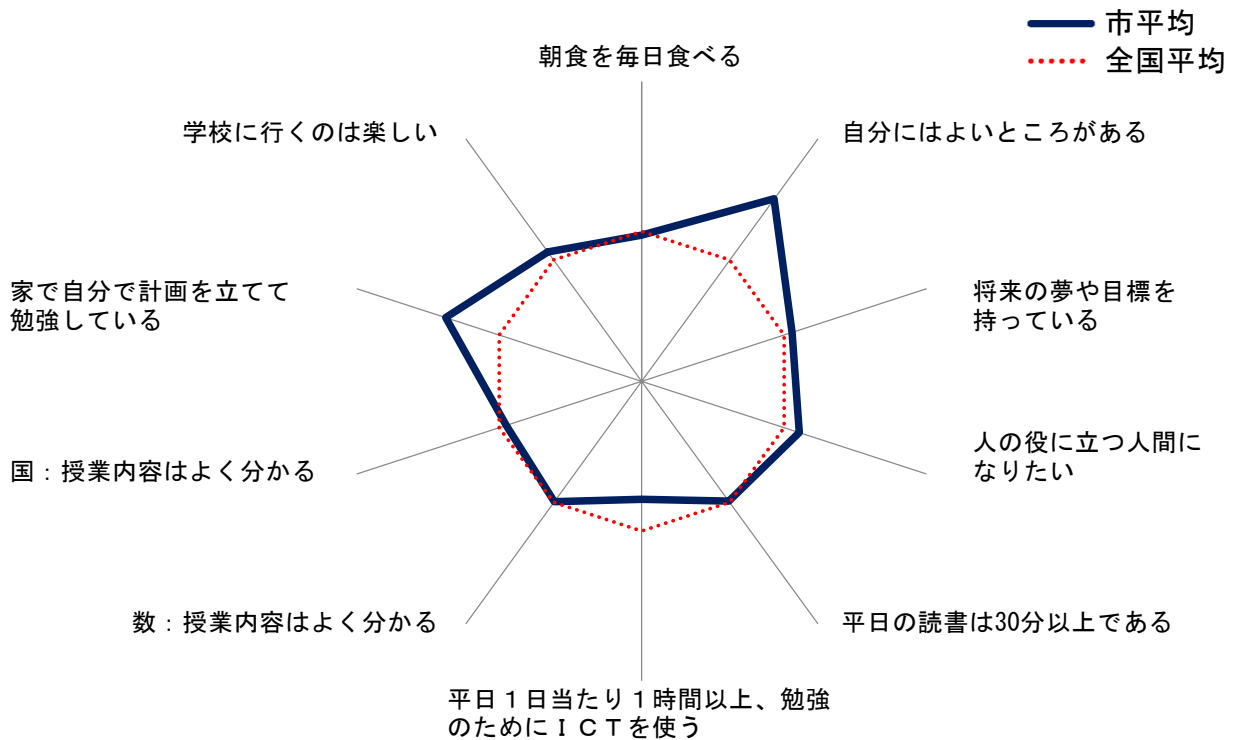
【国語】



【数学】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、多くの項目が全国平均を下回っている。特に国語の「読む能力」、数学の「数学的な技能」の項目が大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着とその活用に課題が見られる。今後、設問ごとに詳細な分析を行うとともに、市教育研究大会等を通して、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、特に「自分にはよいところがある」「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目は全国平均を大きく上回っており、一人一人を大切に、自己肯定感や主体性を育む教育活動の推進の成果がうかがえる。一方、「平日1日当たり1時間以上、勉強のためにICTを使う」の項目は全国平均を下回っており、今後、市主催のICT活用研修等の充実により、ICTを積極的に活用した学習活動の推進に、学校と家庭、地域が連携して取り組むことが望まれる。